

科目名 (英文名)		配当年次	開講期	単位数
現代知的財産制度特論 Advanced Study of Modern Intellectual Property System		2年次	前期	2単位
講義内容	現代の知的財産制度は時代の変化に対応する必要があり、そのために課題も山積し、特許における職務発明問題、消尽問題、国際的保護に関連しての南北問題、保護の対象に関してバイオテクノロジー、医療技術の特許保護問題、著作権保護の問題、不正競争防止法に関わる課題等多様である。これらの課題の構造的な問題点を理解し、併せてその問題をどのようにして解決していくべきか、専門家の講義を聴き、かつ自らも当事者意識を持って総合的に考える機会とする。			
講義方法	授業では各分野の専門家がそれぞれの分野における知的財産制度の現状と課題について詳細に講義を行い、受講者と質疑応答する方法をとる。講義により問題の所在、解決の方向等について理解し、質疑応答・討論により理解を深め、自身でも考えていく。受講生は授業の最後の2回には単独又はグループを構成し、現代の知的財産制度全体の中で特定の課題・テーマに関して、その課題の整理と今後の解決の方向をまとめて発表し、他の受講生と質疑応答をする。又、授業回数の中間において、関心を持つテーマについて中間的な整理を行うレポート提出が求められる。(尚、以下の講義の順序は講師の都合により変更される場合がある。)			

回数	日程	担当者名		テーマ
第1回	4月8日	内藤 浩樹	知的財産研究科 教授	概説
第2回	4月15日	石井 正	本学名誉教授・客員教授 前知的財産研究科長	現代の特許制度の具体的問題と対応
第3回	4月22日	矢作 嘉章	本学客員教授 豊田中央研究所 主席研究員	企業の技術開発と特許の活用、課題、対応
第4回	4月29日	高橋 寛	知的財産研究科 教授	著作権制度と法改正動向
第5回	5月13日	中野 宏和	特許庁総務部国際政策課 多国間政策室長	知的財産政策と国際的枠組みとその課題
第6回	5月20日	棚橋 祐治	本学客員教授 元通商産業事務次官	産業政策と知的財産
第7回	5月27日	安部 敬	一般財団法人 知的財産研究所	意匠制度による画像デザインの保護の変遷
第8回	6月3日	秋元 浩	本学客員教授 元武田薬品工業常務	医薬産業と特許問題

(第9回 6月10日：中間レポート発表・討論)

第10回	6月17日	隅藏 康一	政策研究大学院大学 准教授	バイオテクノロジーと特問題
第11回	6月24日	岡村 久道	弁護士 国立情報学研究所客員教授	著作権法に関わる問題事例と判決動向
第12回	7月1日	内藤 浩樹	知的財産研究科 教授	現代知的財産制度下における企業の対応
第13回	7月8日	内藤 浩樹	知的財産研究科 教授	まとめ
第14回	7月15日	内藤 浩樹 矢作 嘉章	知的財産研究科 教授	各グループによる課題と対策の発表
第15回	7月22日	内藤 浩樹 矢作 嘉章	知的財産研究科 教授	